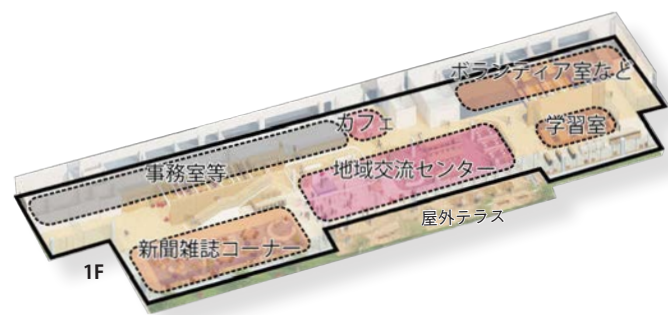


# 「遊ぶ・学ぶ・にぎわう」複合交流拠点について

## シリーズ④地域交流ゾーン編



令和7年春の開館を目指して設計を進めている複合交流拠点について、第4回目は、1階「地域交流ゾーン」を紹介します。



**Q** 1階「地域交流ゾーン」は、どのような場所になりますか？

**A** 新聞雑誌のコーナーやカフェ、地域交流センターなど、さまざまな市民活動やイベントで利用することができるスペースが多くあり、幅広い年代の方々と交流できる場となります。また、個人の学習室や、複数人で利用できるグループ学習室の整備も計画しています。

**Q** どのようなイベントや講座が行われる計画ですか？

**A** 図書館が所蔵する多くの資料と、地域の人材、企業との結びつきによって、新たな学びの機会を生み出す施設を目指しています。例えば、郷土資料を活用して真岡の歴史・文化を学ぶ講座や、工業団地などにある多くの企業との連携による体験講座、子どもと大人の将棋教室、健康に関する講座など、市民の「学びたい」「教えたい」を実現する事業を展開するため、市民参加ワークショップの開催を計画しています。



**Q** 市民参加ワークショップはどのような計画ですか？

**A** 図書館、子育て支援、地域交流に関する事業を進めるにあたり、アイデアや意見を交換する市民参加型の対話交流の場を企画し、施設の具体的な運営に生かしていきます。また、施設開館後は、実際に講座やイベントの企画運営を継続して行えるように、市民協働組織の立ち上げも計画しています。



☎ プロジェクト推進課複合交流拠点整備係 TEL 83-8059 ※次号から休載(整備の進捗により再開します)



# もっと知りたい!

## いちごいちえとちぎ国体

42年ぶりに栃木県で開催された国民体育大会。総合開会式は、10月1日(土)、宇都宮市のカンセキスタジアムとちぎで行われ(写真上・右)、真岡市では、10月2日(日)～4日(火)、6日(木)に総合運動公園で、サッカー(少年男子)の競技が行われました。

炬火ランナー真岡市代表 渡邊美代子さん (写真左)

### サッカー(少年男子)競技会場

全13試合が行われた会場は、子どもたちが作成したのぼり旗や、応援メッセージが書かれた花の鉢植えなどで華やかに彩られました。また、市内小中学生の学校観戦も行われ、一般来場者と合わせて市内外から7,000人もの観客が、力いっぱいプレーする選手たちに熱い声援を送りました。栃木は1回戦で岡山を1-0で破り、2回戦では強豪・千葉を相手にPK戦で勝利しましたが、次戦の準々決勝で大阪に1-2で惜敗。5位入賞で大会を終えました。



### 応援・ボランティアの皆さん

市民ボランティアなど延べ約298人のスタッフが、観客や選手を温かく迎えました。また、尊徳太鼓保存会が演奏を披露したり、飲み物やいちごのお菓子が無料配布されるなど、真岡市ならではのおもてなしをしました。



☎ 国体・障害者スポーツ大会推進室 TEL 81-7676